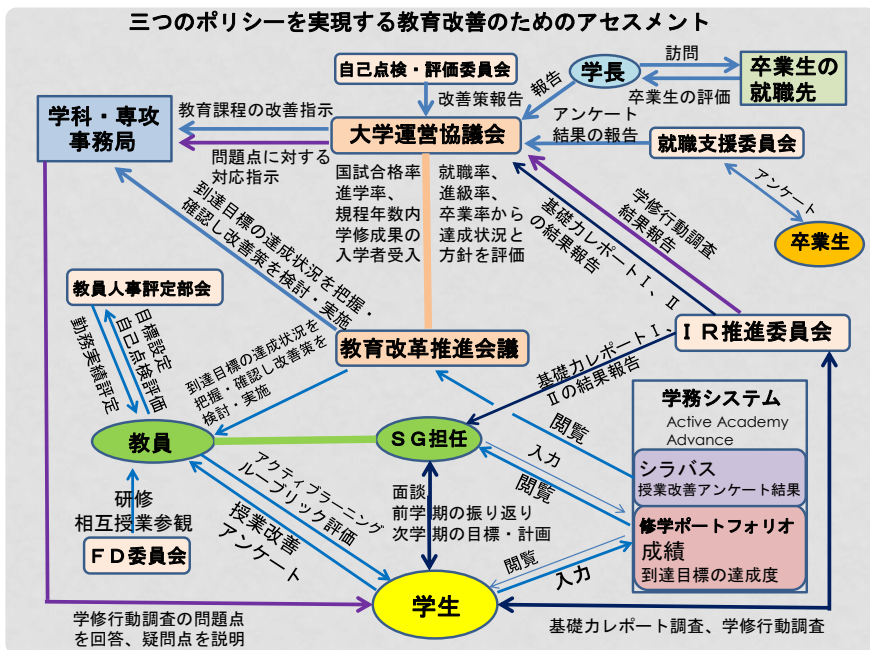


学長のコラム

教学マネジメントについて

11 月末に中教審が文部大臣に答申した「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」では、高等教育の将来構想の方向性と環境変化の予測と共に、高等教育機関の在り方への提言がなされている。その中の「Ⅲ. 教育の質の保証と情報公開―「学び」の質保証の再構築―」においては、全学的教学マネジメント確立の必要性が述べられている。具体的には、カリキュラム編成・シラバスの高度化、成績評価基準の適切な運用、履修指導体制の確立、学生個人の学修成果の把握、学修時間の確保と把握、学生の授業評価、教学 I R 体制の確立、FD・SD の高度化などに言及されている。本学は、アクティブラーニングや ICT を活用した教育の促進、ルーブリック評価の導入、ナンバリングや履修系統図の提示と活用、修学ポートフォリオの導入と活用、学修行動調査（2 年、3 年、4 年）の実施、基礎力レポート I（1 年）、同 II（3 年）の実施、SG 担任制の充実などでこれらをクリアし、アセスメントプランを作成して、教学マネジメントの枠組みを完成しつつある。これは、教育改革推進会議の決定について、教職員の皆様が理解を示し、ご尽力いただいていることによるもので、深く感謝し、引き続きご協力を期待したい。右の図は、同会議での議論のために作成した図であるが、皆様にもお示しし、ご意見とご理解・ご協力を頂きたい。



12 月・1 月・2 月の主な行事予定

12/26(水)	授業終了
12/27(木)	仕事納め式 11:00～ ※勤務時間は、8:30～12:00
1/4(金)	仕事始め式 11:00～ ※勤務時間は、10:00～12:00
1/7(月)	授業再開（通常勤務）*レストラン開始
1/12(土)	認知症看護分野入試
1/19(土)	大学入試センター試験～1/20(日)
1/23(水)	後期授業終了（医3・看3・生3以外）
1/24(木)	補講日・後期授業終了（看3） 心と体の健康づくり研修会 13:00～14:30 ハラスメント防止に係る研修会 14:50～16:05
1/25(金)	1/25～2/5 後期定期試験（予備日含む）
2/1(金)	本学の入試会場設営準備（午後）
2/3(日)	地方会場入試担当者出発
2/4(月)	一般入試（本学・地方会場）
2/6(水)	助産別科・修了判定会議
2/7(木)	キャリア教育セミナー（九州内）
2/8(金)	キャリア教育セミナー（九州外）
2/9(土)	久しぶり、元気かい（会）！！
2/15(金)	（医学検査学科）臨地実習連絡会議
2/18(月)	卒業認定学科会議、消防設備点検（～2/21）
2/25(月)	後期再試験（～2/28）

著書紹介です！！

言語聴覚専攻の教員で成人や小児の講義で使用する教科書、ドリルを執筆しました。以下紹介させていただきます。書店等でご覧いただければ幸いです！！

- 「言語聴覚士障害診断～小児編」
（医学と看護社）、
編著：大塚裕一、著者：井崎基博
- 「授業・実習・国試に役立つ言語聴覚士ドリルプラス～失語症～」
（診断と治療社）編集：大塚裕一、著者：宮本恵美
- 「授業・実習・国試に役立つ言語聴覚士ドリルプラス～音声障害～」
診断と治療社 編集：大塚裕一、著者：兒玉成博



剣道部 九州インカレ出場！！

数年振りに、剣道部が九州インカレ（冬大会）に出場しました。11月29日（木）お昼休みに、壮行会をおこない、崎元学長から激励の言葉を頂きました。結果は、残念ながら1回戦敗退でしたが、11月23日（金）に開催された熊本市長杯では第4位の成績をおさめており、今後の活躍が益々期待されます。（文責：学務課）



クリスマス イルミネーション点灯

今年も学生会主催のクリスマスイルミネーションが12月3日(月)～25日(火)まで点灯しています。初日の点灯式は、あいにくの雨模様でしたが、点灯式開始時刻には雨もあがり、昨年大好評だったハンドベル演奏もおこなわれました。今年は『きよしこの夜』『ジングルベル』の2曲が演奏され、和やかな温かい雰囲気に包まれました。その後、参加者全員のカウントダウンでイルミネーションが点灯し、大きな歓声が上がりました。イルミネーションは、5限目終了後～21時までキャンパススクエアと3号館入口で見ることができます。(文責：学務課)



「チーム医療」の教育

「チーム医療」を実践するために基本となるのは、職種の異なる医療人が相互に相手の立場を理解し合うことであることは自明なことであり、そのためには学生時代においてもそのことを理解させておくことが重要である。本学では共通科目「チーム医療演習」を通じてその意識づけを行っている。その教育目標は、3学科の学生がチームを組んで問題解決をおこない、その過程において同じ大学に在籍しながら各学科間において考え方や知識などに大きな違いがあることを認識させることである。学生アンケートによると、多くの学生が3学科の違いを実感し驚いたと答えている。このことは、「チーム医療」を実践するための基本姿勢が教育を通して学生自身にある程度形成されていると考えられる。



(文責：医学検査学科
特任教授 石丸靖二)

【11/8(金) チーム医療演習の様子】

防災訓練

平成30年11月26日(月)に本年度の防災訓練を実施しました。今年は、11時40分に地震が発生。地震により3号館で火災が発生し、その初期消火に失敗する想定の下で、学内にいる教職員と学生が参加する全学規模の訓練となりました。今回の訓練では、3月に竣工となったアリーナを含めた広域での訓練となり、敷地内にある駐車場やグラウンドの中から最も安全な場所に避難する運用としました。また、防災マニュアルを整備して、本部隊や各地区隊で事前に災害を想定した対応をより一層検討いただく訓練としました。訓練は12時15分に無事終了しましたが、その一方で、本部隊と地区隊の情報共有などに新たな改善すべき点も確認されました。今回の防災訓練を踏まえて、更なる本学の防火防災対応の改善に活かしていきたいと思えます。(文責：総務課)



北部中学校と地域連携！—いい歯の日—歯科保健講話

11月8日は、1(い)1(い)8(歯)の語呂あわせで1993年日本歯科医師会によって制定された歯の記念日です。熊本市北区にある北部中学校は、本学看護学科の「学校保健」の授業・演習で連携をとっており、いい歯の日に合わせて歯科保健の取り組みを行っています。今年度は、大学と中学校の初めての試みとして11月7日(水)朝の全校集会(生徒約650人)で本学看護学科教授渡邊敏之先生による「正しい歯みがきをしましょう」の講話が行われました。保健委員の生徒たちの司会・進行のもと、歯科医師でもある先生の講話はととてもわかりやすく、歯の形を意識した正しい歯みがきをすることの大切さを学ぶ時間となりました。最後に保健委員の生徒から「先生のお話から学んだことを忘れず、一人ひとり正しい歯みがきをしていきましょう！」との声かけがありました。生徒の皆さん、80歳まで健康で丈夫な歯を20本以上残して下さいね。頑張れ、北部中！(文責：看護学科 中村京子)



全日本学生スポーツ射撃選手権大会に出場！

リハビリテーション学科生活機能療法学専攻2年 渡邊風花さんが、10月18日(木)～21日(日)埼玉県長瀨射撃場で行われた全日本学生スポーツ射撃選手権大会に出場しました。渡邊さんは、9月に行われた秋季九州学生スポーツ射撃選手権大会を勝ち抜き、全国大会へ出場することになりました。10月12日(金)の壮行会では、スポーツ射撃の競技内容や競技を始めたきっかけ等、質問が飛び交い、最後は崎元学長と固い握手を交わしました。大会終了後、「全国大会はレベルが高かったが、とても良い経験

になった。」と報告に来てくれた渡邊さんです。益々の活躍を期待しています！(文責：学務課)



国家試験対策講演会

大畑誠也先生(前九州ルーテル学院大学客員教授)による国家試験対策講演会を11月13日(火)に行いました。先生は、心構えから具体的な勉強法まで、合格のためのメソッドを教授してくださいました。終了後のアンケートでは、「やる気が出た」「一つひとつの言葉に重みと深みがあった」といった声が学生たちから寄せられました。先生の魂のこもった言葉は、確実に学生たちの心に響いたようです。大畑先生、ありがとうございます。(文責：国家試験対策委員会事務局)



私の秘話ヒストリー

今回は看護学科の森 みずえ 教授に投稿していただきました。

30代半ばころ海外の大学で学びたい、もちろん英語も使えるようになりたいとカリフォルニアの大学に留学した。日本ではベテランナースの私も実習で家庭訪問した時には困った。2歳児のシラミ駆除「えー、日本ではありえない！(実は小学生にはあったらしい)」やバングラデシュ人5歳児の鉛中毒「母親に英語すら通じない…」など経験のないことばかり。車で訪問するので免許も取り、訪問先の雰囲気が怪しければ車を降りずに帰ってきなさいとも言われた。生活背景や文化の違いから地域看護が一番難しかったように思う。指導の先生や同級生(ほとんどナース)に助けを求め周りの方々がそれに答えてくれたおかげである。まさに「求めよ、さらば与えられん。尋ねよ、さらば見出さん。叩け、さらば開かれん」だったと思う。今考えるとチャレンジだった。貯金はすべて使ってしまったが得られたものの方が大きかった。